

## ♪プログラム♪

### －出演団体－

		出演予定時刻
1	高松市立古高松小学校 吹奏楽部	12:30
2	高松市立一宮小学校 金管バンド部	13:00
3	高松市立牟礼北小学校 合奏部	13:30
4	高松市立円座小学校 金管バンド部	14:00
5	高松市立多肥小学校 金管バンド部	14:30
6	ゲスト演奏 矢野顕太郎 (ドラム)	15:10
7	合同演奏	15:50

(終演予定時刻) 16:00

■表紙・裏表紙 ビバ!プラス, ロゴマークは「共同工房」(087) 813-5202 佐々木丈さんの御好意により, 作成していただきました。

## ビバ!プラスとは

ビバ!プラスとは、「高松市小学校管楽器教育研究グループ」の呼び名です。市内小学校のバンド指導者が活動の充実と指導技術の向上を目的として、音楽教育推進事業団「21世紀の会」の研究助成を受け、平成6年4月に結成しました。そして、講師の方を招いてモデルバンドを使った研修を行ったり、児童が県内の演奏家から指導を受けたりして研究を進めました。

平成6年から7年にかけての研究実践を「21世紀の会」が主催する、第5回音楽教育研究助成グループ発表会(於 東京)で公開しました。その後、平成11年2月に合同演奏会「ビバ!プラス第1回小学校バンドフェスティバル」を開催し、参加各校の演奏とゲスト演奏の構成で毎年行うようになり、今回で14回目となりました。また、平成21年より、共催をいただいている香川県吹奏楽連盟の事業として小学生楽器別講習会も行われるようになり、初歩の段階から正しい奏法を身につけ、子ども達がいっそう楽器好きになることを願って活動を続けています。

(※13回までの、プログラムはホームページをご覧ください。)

★フェスティバル・スーパーバンド 毎年、6年生を中心として、参加各校がひとつになって結成される特別編成バンドです。今年も児童100余名に各校のOB、教員、保護者、保護者OBも加わり総勢約150名のスーパーバンドになりました。長い歴史の中で、OBの中には各校の保護者となった方も見られるようになりました。お子様が同じ学校のバンドで活動するという共通の話題だけでなく、一緒にステージに立ちたいという願いで、〇年ぶりに楽器を手にして演奏する保護者の方もいます。また、この日のために、県外からかけつけるOBなど多彩な顔ぶれのバンドです。

★合同演奏 2/19(土)古高松小学校で、朝から寒さに負けずに合同練習を行いました。総勢200名を超える大人数で、他校の生徒や大人といっしょに練習をしました。少しずつ曲ができあがっていくのを感じながら、休憩時間には名刺交換で交流をしました。パソコンや手描き、プリクラを貼るなど工夫を凝らして作ったきたものを、ドキドキしながら交換しました。他校の子と話をし、OBや大人からアドバイスをもらう中で、みんなの気持ちが盛り上がり練習を行いました。本日のプログラムの最後には、参加者全員による演奏で、大迫力と共に心が温まる豊かなサウンドをお送りします。

【2011.6.12 小学生楽器別講習会】



## ごあいさつ

高松市小学校管楽器教育研究グループ「ビバ！ブラス」代表

高松市立国分寺北部小学校 校長 徳田 仁司



ビバ！ブラスへようこそ。皆様のご支援を賜りまして、今回で14回を数える演奏会になりました。

今回は、初参加の牟礼北小学校を加え5校で開催することになり、大変うれしく思っています。この5校で、共催をいただいている香川県吹奏楽連盟の事業として昨年6月12日、小学生のための楽器別講習会が開かれました。子どもたちに初歩の段階から正しい奏法を身につけさせたいと、木管・打楽器は古高松小学校で、金管楽器は円座小学校で各楽器の講師の方から熱心な指導をいただきました。子どもたちも少しでも上手になろうと意欲いっぱい、指導の先生方ともすぐに仲良くなって熱心に講習を受けることができました。

ビバ！ブラスは14年目となり、第1回に古高松小学校OB（大学生）をゲスト演奏に迎えて以来、各校のOBで音楽を専門的に学んだり、プロとして活躍している方に演奏を依頼することも多くなりました。今回も、多肥小学校OBでプロドラマーとして活躍中の矢野顕太郎さんをゲストにお招きしました。幅広く様々な音楽のジャンルで腕を磨き、高い音楽性でドラムのすばらしさを味わわせていただけるのを楽しみにしています。そして、ドラムでどんな表現ができるかという可能性を追い続ける姿は、小学生への熱いメッセージになることと思います。

各校とも長い活動の歴史をもち、現在に至っています。先生と児童、保護者のみなさまが一体となって活動してきたこの1年、今日のステージが新たな歴史の1ページとなることでしょう。

日頃はライバル同士の学校が集まり、すてきな時間を共有する年に一度のビバ！ブラス。各校が工夫を凝らし大切に作り上げたステージで、心をひとつにしたすばらしい演奏が会場いっぱいに広がり、6年生をはじめ、参加した子どもたちにとって一生の思い出になることを願っています。

最後になりましたが、ご支援くださった学校・保護者の方々をはじめ、共催、後援、協賛等様々な形でご協力くださった関係の方々には厚くお礼申し上げます。

香川県吹奏楽連盟

理事長 村山 英一



本日は、ビバ！ブラス「第14回小学校バンドフェスティバル」にご来場くださりましてありがとうございます。今回の開催に関しまして、日々ご指導いただいている先生方はもちろん、学校関係の皆様、保護者並びに地域社会の多くの皆様方の多大なご尽力に心からお礼を申しあげます。また、今回初めて牟礼北小学校が参加されます。小学校バンドフェスティバルの輪が広がっていくことは大変嬉しく、牟礼北小学校の初々しい演奏も今日の楽しみの一つであります。

吹奏楽連盟は「管打楽器を通して音楽を愛する児童・生徒を育てる」ことを大きな目標として種々行事を開催いたしておりますが、その一つに実技講習会があります。小学生対象の実技講習会は3年間連続で行いましたが、年々児童の意欲が向上したレベルも上がっていることは大変嬉しいことでもあります。また、昨年11月に大阪城ホールで行われました第30回小学校バンドフェスティバルには3年連続で多肥小学校が四国代表として出場され、素晴らしい演奏を披露し銀賞を獲得されたことは、香川県吹奏楽連盟として大変嬉しいことでした。しかしながら、多肥小学校は3年連続で出場されたので来年度は吹奏楽連盟の規約でお休みの年になります。（この制度は全体のレベル向上のため及び多くの団体が全国大会に出場できるようにという趣旨で設けられています。）是非、来年度も香川県の小学校が四国代表として出場して欲しいと願っております。

私はコンクール、アンサンブルコンテスト、演奏会などいろいろな機会に小学生の演奏を耳にする時、音楽の楽しさの原点に触れる思いがいたします。今日は6年生にとって最後の大きな演奏会ではないかと思えます。今まで練習してきたことや先生、仲間との思い出などいっぱい詰まった素晴らしい演奏会になることを願っています。そしてこれからもビバ！ブラス「小学校バンドフェスティバル」の輪が広がり、ますます盛会になることを願い、皆様方のより一層のご支援をお願い申し上げます。

本日はどうもありがとうございました。